

支援だより

第2号



県立金沢支援学校 連携支援グループ 地域支援チーム 令和6年7月



今回の支援だよりは、金沢総合高校との学校間交流事前授業について、「教材教具展」・「自立活動物品展示会」のお知らせ、専門職の紹介についての3本立てになっています。

学校間交流事前授業を行いました

昨年度に引き続き、今年度も金沢総合高校との学校間交流を行っています。交流授業に向けて、5月7日に、金沢総合高校の生徒を対象に「障がいの理解」をテーマに事前授業を行いました。今年度は、高校生を本校へ招き、講話の他に、実際に授業の様子や教室環境等を見学したり、教材に触れたりしてもらい、金沢支援学校のことを知ってもらいました。参加した生徒からは、「次に来るのが楽しみ」「障害の有無にかかわらず、少しでもお互いを知り、認め合い楽しい時間になりたい」等、交流に前向きな感想を多く聞くことができました。今後、各部門、各学部間で年10回実施する予定です。

授業の内容の紹介

<p>こんなサポートを</p> <p>見通し</p> <ul style="list-style-type: none">これから…しますと教えてやるのがわかると安心します絵や写真があるとわかりやすいスケジュール表の活用 	<p>神奈川県立金沢支援学校</p> <p>本格開校して17年目 今年度、325名の 児童生徒が通っています。</p> <p>水取沢高校の中に 分教室があります</p> 	<p>障がい理解の考え方のヒント②</p> <p>誰もが自分と人の違いを認め ルールを学び、成長できる。</p>  <p>誰もが実力を伸ばし、発揮し、楽しみ、 安心して毎日過ごすことができる。</p>
---	--	--

夏季休業中に「教材教具展」・「自立活動物品展示会」を開催します

期日：令和6年7月22日（月）～令和6年8月2日（金）計10日間
場所：1階 支援スペース（生徒昇降口正面）

個々の教員が指導で使用している教材教具や、本校にある自立活動物品を展示いたします。普段なかなか目にする機会がないと思いますので、ぜひ上記の期間に、多くの方に1階支援スペースに足を運んで頂けたらと思います。8月1日（木）と2日（金）には夏季公開講座（要事前申し込み）も開催します。こちらの方も、ぜひご参加下さい。



昨年度の展示会より

専門職について

神奈川県では、相談支援のネットワークづくりの一貫として、平成20年度から県内の特別支援学校に理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、臨床心理士といった専門職が配置され、特別支援学校内の児童・生徒への支援と地域のセンター的機能への対応（巡回相談等）を実施しています。金沢支援学校には、理学療法士（PT）と言語聴覚士（ST）が在籍しています。それぞれの活動内容について紹介します。



理学療法士（PT）
宮崎美保

理学療法士（Physical Therapist）は…

児童生徒の姿勢・動作など身体に関する支援を行います。子どもの発達段階と環境を考慮しながら、手立てを考え、提案していきます。補装具（車椅子・装具等）や介助の方法、環境設定についても一緒に考えます。

言語聴覚士

（Speech-Language-Hearing Therapist）は…

ことばやコミュニケーション・食べる力を育むための支援を行います。児童・生徒が、安心して双方向のコミュニケーションをとり、自己表現ができるように、また、楽しいコミュニケーションをとりながら、安全に食事を食べていけるように、具体的な支援方法を担任の先生方と一緒に考えます。



言語聴覚士（ST）
小川会理